



# 月刊 愛の園 ニュース



- 愛の園に関する様々な情報をコンパクトにお伝えします -

社会福祉法人神愛会 特別養護老人ホーム愛の園

(0739) 47-1234

2010年12月10日 第2号

## 今月の記事

クリスマス

運動会

傾聴ボランティア

ユニットリーダー

今月の愛の園



## クリスマスの意味

「今日ダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである」  
(ルカによる福音書 2章 11節)

愛の園で迎えるクリスマス。私にとっては初めて迎えるクリスマスですから楽しみにしています。都会の商店街や百貨店では早くから立派なクリスマス電飾(イルミネーション)を設置して、お客を呼んでいます。個人住宅でも屋外に電飾をつけているのを見かけます。上富田では如何でしょうか？

イエスさまは大きな病院やお家でお生まれになったわけではありません。馬小屋でした。そしてベッドの代わりに飼葉桶の

## チャプレン 山根貞夫司祭

中に寝かされていたのです。そのことを思うと、私たちは目に見える電飾ではなく、心の電飾をつけて主イエスさまをお迎えしたいと思います。

愛の園でチャプレンとして日曜日の礼拝、マリヤ会の集まりで皆さんとご一緒できることをとても楽しみにしています。

皆さんがお元気で楽しいクリスマス、また新年をお迎えになるようにと祈っています。

24日・25日はクリスマスの礼拝が行われます。どなたでもご参加いただけますので、どうぞお問い合わせください。



今年も熊野高校の生徒たちが育ててくれたたくさんのポインセチアがクリスマスの園内を彩っています

## 運動会を元気よく

11月7日の日曜日。毎年恒例行事となっている愛の園運動会が開催されました。

室内で車椅子の方も安全に楽しめる競技を、機能訓練室が中心となって担当スタッフ全員で考えました。

午前中は会場作りです。利用者の皆さんに書いていただいた「運動会」のパネルを壁に貼り、天井には万国旗を飾りました。

そして午後、待ちに待った運動会の開



## 木村真規子 (機能訓練員)

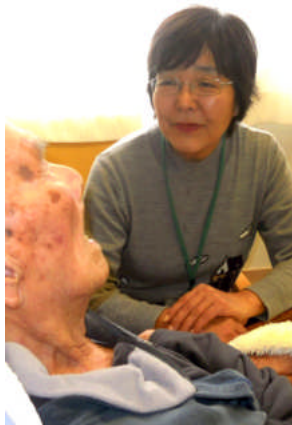
会です。赤・白・青のハチマキを締めた入居者の皆さんとショートステイ利用の皆さんの引き締まった表情！元気一杯の選手宣誓！いよいよ競技開始です。

競技種目は、玉送り・玉転がし・玉入れ・着せ替え競争・パン食い競争の5種目です。動きにくい手を一生懸命に動かし、いつも以上の力を発揮される姿や、着せ替え競争(3人の職員にお化粧・着せ替えをして面白さを競う競技です。)での職員の余りの変身振りに大笑いされ、普段表情が乏しい方も笑顔を見せている姿を拝見させていただき、嬉しさを感じるとともに教えられることが沢山ありました。優勝チームは白組でした。

こうして無事に楽しい運動会が終了しました。また来年も皆さんの頑張っておられる姿を拝見できることを楽しみにしています。ご家族の皆さんも機会があればぜひ一度お越しください。



## 支えてくださる人々 傾聴ボランティア 柏崎泰子さん



入居者に寄り添い  
じっと耳を傾けます

わたしたちの傾聴ボランティアの訪問は「お隣に座らせていただいているですか。」から始まります。「聴くことはそれだけで援助になる」という、京都のノートルダム女子大学の村田久行教授の理念に基づいたボランティアです。正式な名前は京都傾聴塾南紀支部。会員数は19名です。日本傾聴塾として全国では約500名の会員が活動しています。南紀支部はステパノボランティアサークルの宮本操さん、三田千鶴子さん、そして愛の園の全面的な支援を受けて8年前に誕生しました。関係された皆様、愛の園には深く感謝しております。

わたしたちは心を傾け集中して聴かせていただくことで、その人が持っている孤独や苦しみの中にある苦痛を和らげ、その人が新たに生きる力を回復するように支えることを目指しています。傾聴ボランティアは、どちらかというと地味でコツコツ積み上げていくようなボランティアです。そして愛の園には約10名の会員が定期的に訪問しています。最初は「死にたい」とか「何も話すことはないよ」と言われた方も訪問を重ねることで、そのさまざまな思い、愚痴や嘆き、苦しみ、不安を話されるようになります。これからも訪問を続けます。どうぞ宜しくお願いします。

## 私の仕事 (2) ユニットリーダー 笠松秀峰



個室ユニット型となった新しい愛の園で、3階9ユニットのユニットリーダーを務めています。

ユニットリーダーの仕事・役割は、本当に「縁の下の力持ち」といったらいいのかもしれませんが、勤務表の作成等の事務的な仕事はもちろんのこと、ユニット会議の開催、勤務シフトの管理等、ユニット職員の仕事の流れがうまくいく様サポートすることです。実際には同じチームの職員に協力してもらいながらの毎日です。

入居者の皆さんにはそれぞれに担当の職員が決まっており、職員は年間を通じて自分の担当の方をサポートさせていただくのですが、どうしても色々な活動の中でこ

ぼれ落ちる部分をリーダーとしてバックアップし、円滑に生活していただけるよう頑張っています。

毎日毎日がとてもハードで辛い仕事でもあります。同じユニットの職員同士、常に落ちついて健康な身体と健康な心を持ち仕事が出来るように気を配りながら、日々全力で力を合わせていければと思います。

先日プロ野球では、千葉ロッテマリーンズがチームカラー「和」を掲げ、見事日本一の栄冠を勝ち取りました。マリーンズにあやかって、ユニット職員一同、力を合わせ、和やかに仕事ができるよう努力したいと思っています。

社会福祉法人神愛会  
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103  
和歌山県西牟婁郡上富田町  
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

ainosono@shinai.or.jp

ホームページもご覧ください。  
Web サイト アドレス:  
<http://shinai.or.jp>

## 12～1月の愛の園

- 9 木 やまびこ会  
京ちゃんバンド公演
- 12 日 大江ピアノ教室公演
- 14 火 マリヤ会
- 19 日 おめかし倶楽部
- 20 月 マリモと愉快的仲間達来園
- 21 火 ひまわり会
- 23 木 やまびこ会
- 24 金 クリスマスイブ礼拝
- 25 土 クリスマス礼拝・祝会・聖劇
- 28 日 マリヤ会

- 1 土 新年祝賀朝礼
- 4 火 マリヤ会
- 6 木 やまびこ会

## 編集者から

詩人の宮澤章二さんは行為の意味と題する詩の中で「思いは見えないが、思いやりは見える。心は見えないが、心づかいは見える。」と詠みました。

家族や友人との間で、お互いを気づかっていることを心に秘めているだけでなく、形に表すことが大切であると教えてくれています。ストレートな感情表現が苦手な私たち日本人ですが、「私はあなたのことを大切にしています！」とのメッセージが伝わるように、目に見える具体的な思いやりの行為、心づかいの行為を実践していきたいものです。

クリスマスおめでとございます。(A)